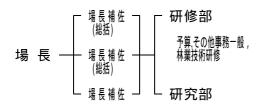
その他の場務

1 場務関係

(1) 来場者数(本場)

種	別	件数(件)	人 数(人)
林爹	業関係等	78	3,111
そ	の他	3	994
	計	81	4,105

(2) 機 構



育種.育苗.育林.保護,緑化.経営 特用林産.林産,林業機械.環境保全 普及指導

(3) 職員数 (平成23年3月31日現在)

—— 職種別			職員数	備考
場 長 場長補佐仍 場長補佐衍 場長補佐(研	:)		1 1 (1) (1)	兼研修部長 兼研究部長
研修部	部	員(行)	6	(場長補佐 兼部長1)
研究部		員(研)	1 1 1 1	(場長補佐兼部長1)
合 計			2 1	

行政 7,研究 12,その他 2 名

(4) 施 設土 地

 種	別	面積 (ha)
苗	畑	0.90
	袁	2.00
採穂	袁	0.96
樹木	袁	1.18
見 本	林	0.40
特 用	樹 林	0.80
シイタケ	ほだ場	0.50
建物敷	地 他	3.22
本場	計	9.96
実験	林	61.53
塩 野 室 育	育 種 地	32.29
祖母井井	采種 園	1.19
場外	計	95.01
	計	104.97

主な建物

	種		別		面積(m²)
本				館	1,198
研		修		館	674
実	習		舎	2	431
作	業		舎	2	174
温		室		2	193
農	具		舎	2	83
堆	肥		舎	2	96
昆	虫	飼	育	室	22
種	子	乾	燥	舎	63
薬	品	保	管	庫	18
車				庫	103
林業生物工学棟			320		
塩野室作業員詰所			45		
塩野室宿舎兼事務所			54		
研修宿泊棟(21世紀林業創造の森)			677		
実習	実習棟(21世紀林業創造の森)			280	
森村	森林交流館(21世紀林業創造の森)			349	
	木材加工試験棟			700	
木木	·材性能試験棟			499	
そ		の		他	884
É	Ì		盲	†	6,863

(5) 平成22年度決算額調

一般会計歳入

款	項	目	決算額(門)
分担金及 び負担金	負 担 金	農林水産業費 負担金	21,057
使用料及 び手数料	使用料	農林水産 使 用 料	327,983
財産収入	財産売払収入	生 産 物 売払収入	227,000
諸収入	雑 入	弁 償 金	11,901
		雑 入	1,340
É	<u> </u>	計	589,281

一般会計歳出

款	項	目	決算額(円)
総務費	総 務管理費	一 般 管 理 費	4,200
		人 管理費	25,660
		財 産 管 理 費	994,591
農林水産業 費	林業費	林 業 総 務 費	35,900,521
		林 業振興費	13,848,526
		森林病害 虫防除費	79,995
		造 林 費	1,927,415
		鳥	317,701
衛生費	環 境 対 策 費	環 境 対 策 費	3,000
		環 境 政 策 費	24,000
労 働 費	失 業 対策費	雇用対策総務費	2,701,078
合		計	55,826,687

県営林特別会計歳入

款	項	目	決算額(門)	
財産収入	財産売	不 動 産	100 700	
	払収入	売払収入	188,799	
É	Ì	計	188,799	

県営林特別会計歳出 なし

2 研究資料整備

受入種別	資料の種類	発 行 所 種 別	整備数(点)
購入	単行書		1
	定期刊行物		69
	計		70
寄贈	単行書		5
保管転換		林野庁・森林管理局・森林管理署	6
		森林総合研究所	31
	研究報告年報	都道府県及びその他試験研究機関	91
	+ N 各種統計 雑 誌	公立研究機関、博物館	35
	本任 前心	その他の公的機関	23
		森林等関係団体	60
		大 学	28
		その他	19
	計		298
合計			368

資料は書籍の他、冊子、DVD、CDR を含む。

3 啓 発 指 導

(1) 相談業務

林業センターでは、緑化をはじめ森林・林業・木材等に関する相談に応じている。平成 22 年度における相談件数は 294 件で、その内訳は次表のとおりであった。

平成 22 年度相談業務実績

区分	主 な 相 談 内 容
造林・ 育苗 (10)	・ヒノキ苗の養成 ・地スギ品種の特性照会 ・スギ苗畑で使用可能な農薬
緑 化 (12)	・緑化木の増殖法(実生・さし木) ・庭木の高温障害の防除 ・木の名前や花のつくり
保 護 (93)	・緑化木の病害虫防除や樹勢回復 ・松くい虫の防除時期や樹幹注入剤 ・ナラ枯れ被害侵入の警戒
特 産 (70)	・野生きのこの同定について ・きのこの栽培について ・きのこ栽培の害菌害虫対策につい て
林 産 (109)	・スギ・ヒノキの人工乾燥技術ついて ・耐力壁のせん断試験等接合・構造 強度について ・各樹種の強度等について ・新製品等開発について
計 (294)

(2) 公開デーの開催

当場の業務内容を広く県民にアピールするため,平成22年8月21日,林業センター公開デーを開催した。

(3) 試験研究発表会の開催

日頃取り組んでいる試験研究の内容等を,森林・林業・木材関係者等に周知するため,栃木県県民の森管理事務所との共催で,平成23年2月16日,当場内において第45回森林・林業試験研究発表会を開催した。

造林保護部門・・・・ 3課題

環境保全部門・・・・・ 1 "

特用林産部門・・・・・ 2 ″

鳥獣部門・・・・・ 2 "

(4) 刊行物の発行等

「林業センターホームページ」については, 内容の充実に努めた。

(http://www.pref.tochigi.lg.jp/d57/index.html)